

特定健診を受けましたか？

★特定健診とは？

糖尿病や脂質異常症、肥満などの生活習慣病を早期に発見するための健診です。生活習慣病は自覚症状がなく、知らず知らずに進行してしまっています。健康な人こそ年に1回は健診を受けて、生活習慣を見直す良い機会にしましょう。

★どんな人が受けられるの？

国民健康保険被保険者で40～74歳の方が対象です。

★どんな検査をするの？

身体計測

身長・体重・腹囲を測り、肥満ややせの程度を調べます。

血圧・問診・診察

血圧を測り、循環器系の状態を調べます。また、病気の治療歴や生活習慣の状況、自覚症状などの確認を行い、必要があれば医師による診察を行います。

尿検査

尿中のたんぱく糖、血液を検査することで、腎臓の病気や糖尿病などの病気がないかを調べます。



保健師

心電図

不整脈や狭心症、心筋梗塞などの心臓に関わる病気がないかを調べます。

血液検査

糖尿病や痛風、動脈硬化の疑いや肝臓・腎臓の働きを調べます。

眼底検査（基準に該当する方のみ）

眼底カメラで目の血管を撮影することで、糖尿病による目の病気や動脈硬化の状態などを知ることができます。

★集団健診（2回目）があります。

8月8日（金）野方改善センター

8月9日（土）町保健センター

8月10日（日）町保健センター

受付時間：7時30分～9時30分

◎各種がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、腹部超音波）も実施します。



子どものオンラインゲームのトラブルにご注意ください！

【事例】

小学生の娘に親のスマートフォンを渡し、無料オンラインゲームで遊ばせていた。アイテム購入の課金の際にはパスワードが必要なため、1回100円程度ならよいと思い、その都度、親がパスワードを入れて購入させていた。しかし、クレジットカード会社からの請求額が8万円になっていた。どうも一度パスワードを入れると、その後何分間かはパスワードなしで、何度もアイテム購入ができたようだ。しかし、具体的な状況については、娘もよく覚えていないと言ひ、はつきりとしたことは分からない。

【アドバイス】

■親子でゲームについて確認し、話し合う

- ① スマートフォンやゲーム機の機器やゲームの内容など課金の仕組みについて確認する。
- ② 子どもが遊んでいるゲームが、無料なのか、有料なのか、有料ならば何が有料なのか、再確認する。



- ③ 大人のスマートフォンや携帯電話、大人が会員登録したIDを未成年者には利用させない。
- ④ ペアレンタルコントロール（機能制限）やパスワード設定などを利用する。

■大人はクレジットカードの管理について注意する

- ① 自分クレジットカードをどこにまっっているか確認する。
- ② 利用明細を毎月確認する。
- ③ クレジットカードやその情報を登録しているサイトIDなどの管理には細心の注意を要する。
- ④ トラブルにあった場合は、親子で最寄りの消費生活センターに相談する。（国民生活センター注目情報から引用）